

まよい ねこを さがして ください！

年 組 なまえ

◎おおき たなか 大木さんの かつて いる ねこの マリンが いなくなつて しまいました。
田中さんは、大木さんから マリンの とくちょうを 聞いて さがす こと になりました。

おおき
大木さんの 話



たなか
田中さんの メモ

ねこの 名前は、マリンだよ。
ぜんたいに こげちゃ色の しまもよう
があるよ。
耳の 中は ピンク色を しているん
だ。
二本の ひげが 生はえていて、 ふとく
て とても みじかいのが とくちょう
だよ。
しっぽは、 バナナのように まがつてい
るんだ。

まよい ねこ

・マリン

・ぜんたいに しまもよう
(こげちゃ色)

・耳の 中は、 ピンク色

・ひげは、

ア

・しっぽは、

イ



① 田中さんの メモの ア から えらんで イ に、入る ことばを
あとの ばんごうを 書きましょう。

ア	
---	--

イ	
---	--



1
・二本
・ふとくて、みじかい

3
・二本の ひげが 生はえてい
てふとくて とても みじ
かいのがとくちよう だよ。

2
・バナナのような 色と
大きさ

4
・まがつている
(バナナみたい)

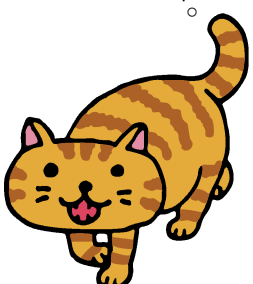
② 田中さんは マリンを さがすために 大木さんに 二つ しつもんを しま
した。よいと 思う ものを えらんで ○を つけましょう。

- () 「マリンは、いつ 大木さんの 家に きましたか。」
- () 「マリンは、くびに 何か つけて いますか。」
- () 「マリンの からだの 色を おしえて ください。」
- () 「マリンは、おすと めすの どちらですか。」



③ だいじな ことを おとさずに 聞く ために 大切な たいせつ ことは なんです
か。よいと 思う ものを 三つ えらんで ○を つけましょう。

- () (だいじな ことは 何かを 考えながら 聞く。
- () (話の あとに じぶんの かんそうを 言える ように する。
- () (だいじな ことを みじかい ことばで メモに 書く。
- () (相手が 話している ことを ぜんぶ メモに 書いておく。
- () (聞いて わからなかった ことは しつもんする。



まよい ねこを さがして ください！（こたえ）

年 組 なまえ

◎おおき たなか 大木さんの かつて いる ねこの マリンが いなくなつて しまいました。
田中さんは、大木さんから マリンの とくちょうを 聞いて さがす こと になりました。

おおき
大木さんの 話



たなか
田中さんの メモ

ねこの 名前は、マリンだよ。
ぜんたいに ごげちゃ 色の しまもよ
うが あるよ。
耳の 中は ピンク色を しているん
だ。
二本の ひげが 生はえていて、 ふとく
て とても みじかいのが とくちょう
だよ。
しっぽは、 バナナのように まがつてい
るんだ。



まよい ねこ

・マリン

・ぜんたいに しまもよう
(ごげちゃ色)

・耳の 中は、 ピンク色

・ひげは、

ア

・しっぽは、

イ

① 田中さんの メモの
あとの から ア、 イ に、入る ことばを
ばんごうを 書きましょう。

ア	1
---	---

イ	4
---	---



1

・二本 ・ふとくて、みじかい

3

・二本の ひげが 生 は えてい て、ふとくて とても みじか いのが とくちよう だよ。
--

2

・バナナのような 色と 大きさ

4

・まがつている (バナナみたい)

② 田中さんは マリンを さがすために 大木さんに 二つ しつもんを しま
した。よいと 思う ものを えらんで ○を つけましょう。

- () 「マリンは、いつ 大木さんの 家に きましたか。」
(○) 「マリンは、くびに 何か つけて いますか。」
() 「マリンの からだの 色を おしえて ください。」
(○) 「マリンは、おすと めすの どちらですか。」



③ だいじな ことを おとさずに 聞く ために たいせつ 大切な ことは なんす
か。よいと 思う ものを 三つ えらんで ○を つけましょう。

- (○) (だいじな ことは 何かを 考えながら 聞く。
() (話の あとに じぶんの かんそうを 言える ように する。
(○) (だいじな ことを みじかい ことばで メモに 書く。
() (相手が 話している ことを ぜんぶ メモに 書いておく。
(○) (聞いて わからなかった ことは しつもんする。

